

JA ロータリー刃キット

このキットについて

ロータリー刃は、布素材にアイロン接着シートなどの布カット用シートを貼らずにカットするのに適しています。カット後の布端のほつれも最小限に抑えることができるため、ピーシングに適しています。また、これまでの自動調整用替え刃ではうまくカットができなかった伸縮性のある素材や、ほつれやすい素材もカットすることができるようになりました。

ロータリー刃の特徴から、鋭角な部分が少なく大き目の模様をカットするのに適しています。

同梱されている認証カードで、様々な布素材を使った作品作りができる 63 模様とレシピブックを

CanvasWorkspace で認証してダウンロードします。ダウンロードした模様はマシン本体に読み込み、編集することができます。

このキットはブラザーカッティングマシン ScanNCut DX シリーズのみに対応しています。

安全にお使いいただくために

⚠ 警告

窒息のおそれがあります。

* このキットを玩具として使用しないでください。ホルダーの保護キャップを飲み込むと、窒息のおそれがあります。保護キャップは幼児が飲み込まないように注意してください。

- 本体にホルダーを取り付ける前に、保護キャップを取り外してください。
- 手や指で刃の先端を触らないでください。けがをするおそれがあります。

使用上の注意

- ロータリー刃は厚さ 1mm までの素材をカットするのに適しています。カット結果は、模様の形、素材、カッティングマット、刃の状態によって異なります。
- カッティングマシン本体の使用方法是、マシン本体の取扱説明書をご覧ください。
- この説明書の記載内容は、予告なしに変更することがあります。
- 本書に記載されている製品の画面は、実際のものと異なることがあります。

事前準備

このキットをお使いいただくためには、以下の事前準備をお願いします。

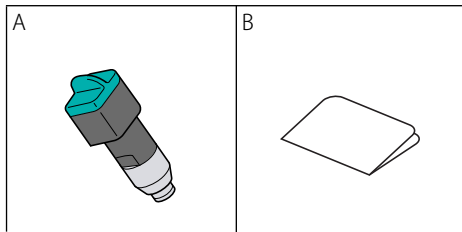
1. カッティングマシン本体の無線 LAN およびマシン登録設定
2. カッティングマシン本体を最新ソフトウェアにアップデート（バージョン 1.60 以降）
3. CanvasWorkspace のインストール

模様を認証するために、お使いのパソコンに CanvasWorkspace をインストールしてください。

CanvasWorkspace はブラザーのサポートサイト（<https://s.brother/cuoae/>）からダウンロードすることができます。

付属品

キットを開封後、付属品を確認してください。



名称	
A	ロータリー刃用ホルダー（替え刃 ^{*1} 付属）
B	ロータリー刃用 63 模様とレシピブックの認証カード

^{*1} この付属品は消耗品です。刃を交換する際は、ロータリー替え刃（CADXBLDR1）をご購入ください。別売品の購入に関しては、本製品をお買い上げの販売店にお問い合わせください。

CanvasWorkspace でパターンコレクションを認証する

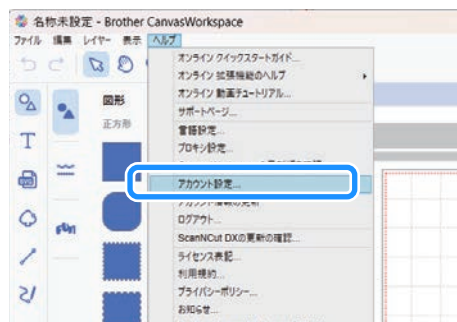
CanvasWorkspace でロータリー刃用のパターンコレクションを認証し、模様をダウンロードします。

- ロータリー刃用模様は CanvasWorkspace で編集できません。模様の編集はマシン本体で行ってください。
- 認証コードは、マシン 1 台に対してのみ有効です。一度認証を行うと、他のマシンで認証することはできません。

1 CanvasWorkspace にログインします。

- * マシン登録の設定時と同じアカウントでログインしてください。
- * アカウントをお持ちでない場合は、「サインイン」をクリックし、画面の指示に従ってアカウントを作成してください。作成したアカウントは Artspira（アートスピラ）アプリでもお使いいただけます。

2 「ヘルプ」メニューから「アカウント設定...」を選択します。



3 「パターンコレクションの認証と一括ダウンロード」をクリックします。

4 付属の「ロータリー刃用 63 模様とレシピブックの認証カード」に記載されている認証コードを入力し、「認証」をクリックします。

- ・ アルファベットの「O」と「I」は、認証コードでは使用していません。
- ・ 認証コードは 1 つのアカウント ID に対してのみ有効です。同じ認証コードを再度使用することはできません。



5 登録済みのカッティングマシンを選択します。



6 認証確認画面が表示されますので、内容を確認し、問題なければ「認証を確定する」をクリックします。



7 「OK」をクリックすると認証が完了します。

8 認証画面に戻り、認証済みのコンテンツを選択します。

9 をクリックして、63 模様とレシピブックが入った Zip ファイルをダウンロードします。

 お知らせ

- ・ 模様ごとにダウンロードする場合は、ダウンロードしたい模様をクリックして「ファイル」メニューの「FCM ファイルのエクスポート / 転送」から、転送方法を選択して模様を転送します。その場合、レシピブックはダウンロードされません。
- ・ 「FCM ファイルの転送（インターネット経由）」で模様を転送する場合は、マシンの無線 LAN 設定が必要です。設定方法について詳しくはマシン本体の「取扱説明書」をご覧ください。

10 ダウンロードした Zip ファイルを解凍して、USB メモリーにフォルダごと保存します。

 お願い

- ・ 解凍したファイルは USB メモリーの一番上の階層に保存してください。
- ・ フォルダ名やフォルダ内は変更せずに保存してください。マシン本体で模様がうまく表示できなくなる場合があります。

ロータリー刃用の模様を本体で呼び出してカットする

CanvasWorkspace からダウンロードした模様をロータリー刃を使ってカットします。

お知らせ

- ロータリー刃用ホルダーをお使いいただくためには、マシン本体のソフトウェアを最新のソフトウェア（Ver.1.60 以降）にアップデートする必要があります。アップデートについて詳しくはマシン本体の取扱説明書をご覧ください。

ロータリー刃用の設定項目

ロータリー刃の特徴を活かした設定項目について説明します。ホーム画面の  またはプレビュー画面で「カット」を選択後、 を押して設定画面を表示します。

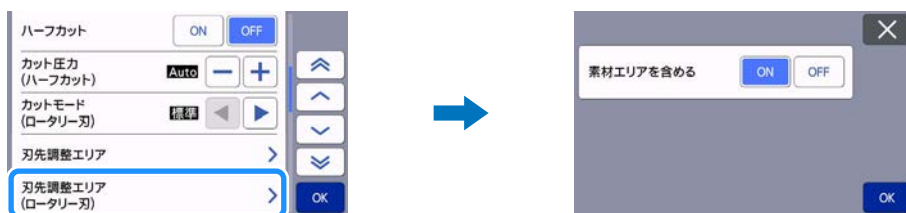
■ カットモード（ロータリー刃）



「高品質」：刃先調整を細かく行うことでカット結果の品質が高くなります。カット完了までの時間は「標準」より長くなります。

「標準」：「高品質」よりカット完了までが速くなります。シンプルな模様に向いています。

■ 刃先調整エリア（ロータリー刃）



「ON」： マット上部とマットの粘着エリア内（素材の上）で刃の方向を整えます。

「OFF」： マット上部のみで刃の方向を整えます。選択エリアの設定は「刃先調整エリア」で設定します。

レースやシルク、サテンなど繊細な素材をカットする場合は「OFF」に設定してください。

お知らせ

- 「OFF」に設定した場合は、刃先を調整するたびにブレードの位置はマット上部への移動を繰り返します。

■ 模様間隔

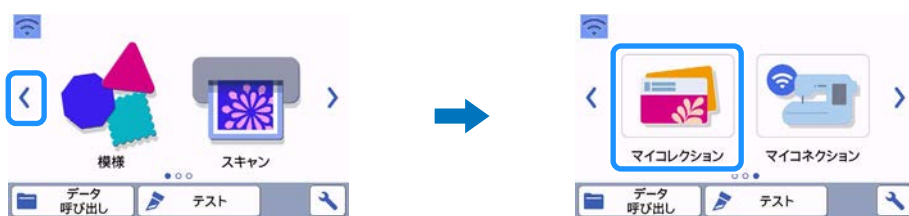
模様レイアウトを自動調整する際の模様間隔は「5」に設定します。



模様をマシン本体で呼び出す

ここでは一括ダウンロードした模様を呼び出す手順で説明します。その他の模様の呼び出し方法について詳しくはマシン本体の取扱説明書を参照ください。キルトピーシングパターンを例にカットまでの手順を説明します。カット後の作品作りについては一括ダウンロードのフォルダ内に同梱されているレシピブックをご覧ください。

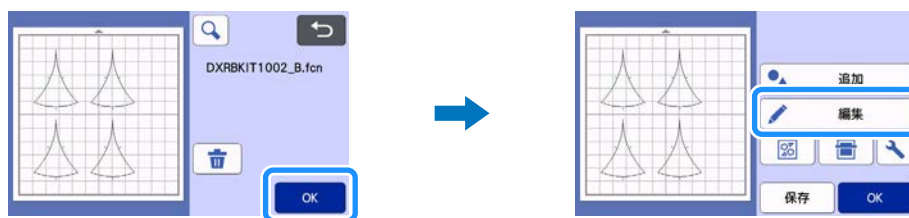
- 1 素材に適したマットに素材を貼り付けます。
 - どのマットを選ぶかは素材の種類によって異なります。詳しくはマシン本体の取扱説明書をご覧ください。
 - カッティングマットの貼り付けエリアからはみ出さないように貼りつけてください。
 - 素材は模様より一回り大きめのサイズを使用することでより良いカット結果が得られます。
- 2 ロータリー刃用模様を保存した USB メモリーをマシン本体の USB ポートに差し込みます。
- 3 ホーム画面の  を押して次の画面の「マイコレクション」を選択します。



- 4 ロータリー刃用のパターンコレクションフォルダを選択し、フォルダ内から DXRBKIT1002_B.fcn を選択します。

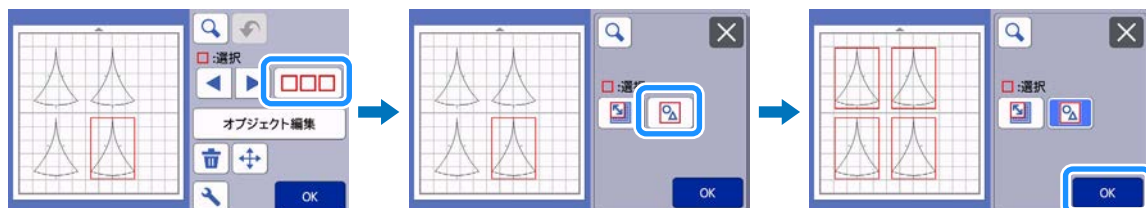


- 5 呼び出した模様を確認し、「OK」キーを押して「編集」キーを押します。

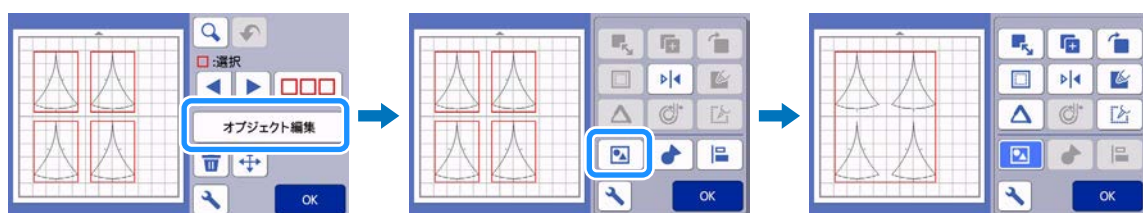


- 6 編集画面ですべての模様を選択します。

▶ カットデータが1つのみの場合は手順 8 に進み、ぬいしろを設定してください。

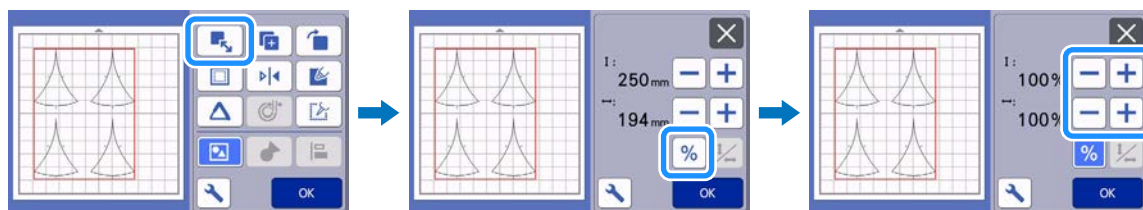


7 オブジェクト編集画面ですべての模様をグループ化します。

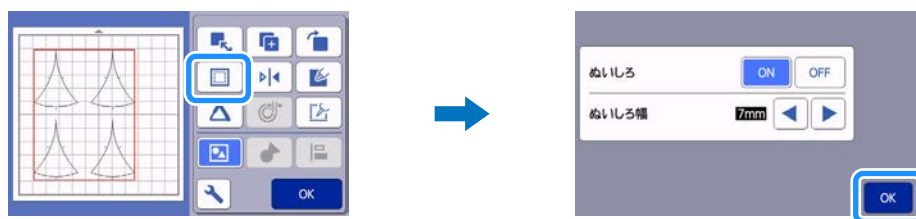


お知らせ

- ・ 拡大縮小の場合は、ぬいしろの設定の前に%拡大縮小でサイズを変更します。また、すべてのパーツを同じサイズで拡大縮小します。



8 オブジェクト編集画面でぬいしろを設定します。設定が完了したら「OK」キーを押します。

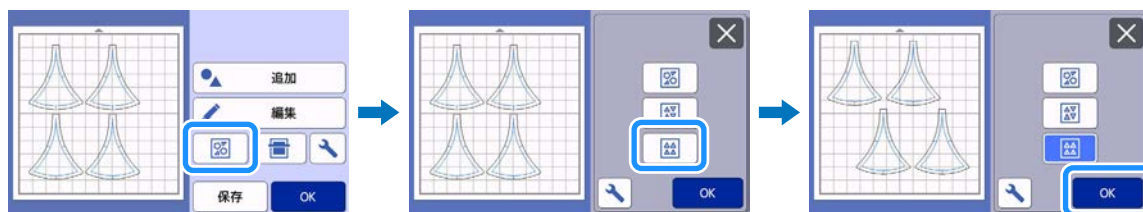


9 を押してグループ化を解除して、「OK」キーを押します。

- ▶ カットデータが1つのみの場合は手順 11 に進みます。



10 マット配置画面の模様の自動配置機能で模様の位置を調整し、「OK」キーを押します。



💡 お願い

- 必ず、位置調整画面のを押して模様間隔が「5」になっていることを確認してから位置調整を行ってください。

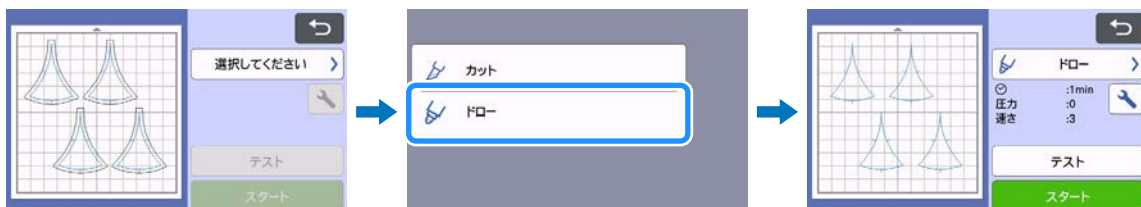
11 ペンを差し込んだペンホルダーを本体に取り付けます。

ペンホルダーおよびペンがマシン本体に付属されていない場合は、別売品を購入してください。

💡 お願い

- 本体左横のスキャナー昇降レバーの位置が「2」になっていることを確認してからドローを開始してください。

12 プレビュー画面で「ドロー」を選択し、「スタート」キーを押してぬいしろと合印をドローします。



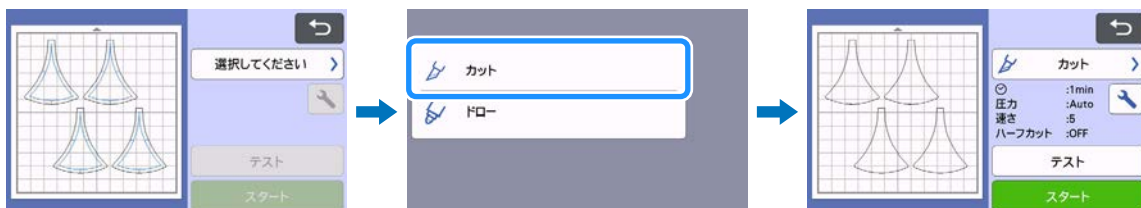
- ▶ ドローが完了したらプレビュー画面が表示されます。

13 ペンホルダーを取り外し、ロータリー刃用ホルダーを取り付けます。

💡 お願い

- 本体左横のスキャナー昇降レバーの位置が「1」になっていることを確認してからカットを開始してください。

14 プレビュー画面で「カット」を選択して、「スタート」キーを押します。



- ▶ 手順④以降を繰り返し、すべてのパーツをカットします。カットが完了したらレシピブックを参考に作品作りをお楽しみください。

困ったときは

本製品が思いどおりに動かないときは、修理を依頼する前に次の項目およびブラザーのサポートサイト (<https://s.brother/cfoah/>) を確認してください。それでも改善されない場合は、お買い上げの販売店またはブラザーコールセンターにご相談ください。

カッティングマシン本体

症状	原因（結果）	対処
「スタート」キーがグレイアウトされている	マシン本体のソフトウェアが最新バージョンではないため、ロータリー刃用ホルダーを認識していない。	マシン本体を最新のソフトウェアにアップデートしてください。アップデートの方法について、詳しくはマシン本体の取扱説明書をご覧ください。
素材がきれいにカットされていない	模様の形状に対してサイズが小さすぎる。	鋭角が多く細かい形状の模様を縮小するとうまくカットできない場合があります。模様のサイズを拡大してカットしなおしてください。
	模様や素材に対して適したカットモード（ロータリー刃）でカットしていない。	標準モードでカットしている場合は、高品質モードに設定を変更してカットしなおしてください。
	ホルダーにクズやほこりがたまっている。	ホルダーを掃除します。詳しくはマシン本体の取扱説明書をご覧ください。
カット素材がすべて切り取られておらず、切り残しがある	同じ模様をマットの同じ位置で繰り返しカットしている。	模様の配置を変更してカットしなおしてください。マットにカット跡が多くついている場合は新しいマットに交換してください。
	刃が消耗している。	新しい刃に交換します。詳しくはマシン本体の取扱説明書をご覧ください。
カット箇所以外に刃の痕がある	素材の上で刃先調整されている。	刃先調整エリア（ロータリー刃）の設定を「OFF」にしてカットしてください。
ぬいしろがきれいにドローできない	ドロー圧が強すぎる。	設定画面でドロー圧を弱くしてください。
	スキャナー昇降レバーが「1」になっている。	本体左横のスキャナー昇降レバーを「2」にしてドローしてください。
一括ダウンロードした模様が表示されない	USBに保存する際に、フォルダ名もしくはファイル名を変更している。	解凍した Zip ファイルはフォルダ、ファイル名を変更せずに USB メモリーに保存してください。

* 上記以外の症状については、マシン本体の取扱説明書も合わせてご確認ください。

エラーメッセージ

操作中に表示されるエラーメッセージの一部と、対処方法の一覧です。メッセージの指示に従うか、この表に記載される対処方法を確認して、必要な操作を行ってください。それでも問題が解決しない場合は、お買い上げの販売店またはブラザーコールセンターにご相談ください。

カッティングマシン本体のエラーメッセージ

エラーメッセージ	原因／対処
このホルダーは使用できません。	マシン本体のソフトウェアが最新バージョンではないため、ロータリー刃用ホルダーを認識していない場合に表示されるメッセージです。 マシン本体を最新のソフトウェアにアップデートしてください。アップデートの方法について、詳しくはマシン本体の取扱説明書をご覧ください。